

北海道知事

鈴木 直道 様

北海道教育委員会教育長

小玉 俊宏 様

ゆきとどいた教育をすすめる北海道連絡会

北海道労働組合総連合

新日本婦人の会北海道本部

北海道高等学校教職員組合連合会

全北海道教職員組合

新型コロナウイルス感染症による再度の一斉臨時休校に関する

学校再開に向けた緊急要望書

道民生活や地域経済の発展向上、すべての子どもにゆきとどいた教育を実現するために、貴職の日頃の努力に心より敬意を表します。また、この間の新型コロナウイルスへの対応等にご尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大の収束は見通せず、臨時休校が長期化しています。収束までには、相当な期間を要するとの多くの専門家の見解が示されていることから、この状況下で学校教育を保障するには、まったく新たな発想が求められています。

地域によっては、徐々に分散登校がはじまり、学校再開に向けた準備を進めているところです。4月当初の学校再開時には、感染症対策が十分に整わないまま「教室の密を避けることができない」「通学の列車の混雑には恐怖を感じる」などの実態があったことから、次の再開にあたっては、その教訓を生かすことが必要です。

5月1日、文科省は「学校における新型コロナウイルス感染症対策に関する懇談会（以下懇談会）」による「提言」を発表し、「感染症とともに生きていかなければならないという認識に立ち」と長期化を想定し、3つの密を避けるための方策を示しています。同日に示した「新型コロナウイルス感染症対策としての学校の臨時休業に係る学校運営上の工夫について（5/1通知）」においても「座席の配置の工夫としては、当分の間、児童生徒の席の間に可能な限り距離を確保し（おおむね1～2メートル）、対面とならないような形とする」としていることから、これまでの40人学級を抜本的に見直し、20人以下の少人数による指導が求められています。学習保障に関して、長期休業の短縮や土曜日の授業、一日の授業時間を増やすなどの対応を提案する声もありますが、学習指導要領で示された標準時数を満たすことに固執すれば、新学習指導要領による授業時間の増加も加わり、子どもや教職員の負担はさらに大きくなります。失われた学習機会をどうカバーするのか、外出自粛を余儀なくされ傷ついている子どもたちの精神面のケアや運動不足をどのように解消するのかなど、一人ひとりの子どもたちの声に耳を傾け、不安な気持ちや悩みを受けとめるためにも、各学校の実態に応じて、柔軟に教育課程を編成することが何よりも求められます。

以上のことから、道・道教委として、現場からの声に耳をかたむけ、必要な対策がとられるよう、下記の通り要請致します。

## 記

1. コロナ感染が長期間にわたるといふ懇談会提言をふまえ、場当たりの対応に終始せず、長期的な視野ですべての児童生徒のいのちと健康・安全を確保するため必要な条件整備を行うこと

①「新型コロナウイルス感染症対策としての学校の臨時休業に係る学校運営上の工夫について（5/1通知）」の示

す座席配置に準じ、教室内での過密な状況を解消して感染リスクを下げるため、20人学級が可能となるよう条件整備を行うこと。その際、必要となる教職員の増員配置を国に強く要請するとともに、道独自でも緊急の増員配置を行うこと。

- ②学習支援員やスクール・サポート・スタッフの配置などの条件整備を行うとともに、現在配置されている加配教員を柔軟に活用できるようにすること。
- ③子どもたちと教職員がつながることができるよう、学校、家庭ともにネットワーク環境整備について国の予算措置を待たずに速やかに行うこと。
- ④保健室での対応増加に備え、すべての学校に養護教諭を複数配置するなど、人的・財政的支援を緊急に行うこと。
- ⑤感染が疑われる児童生徒が待機(隔離)する場所を確実に確保し、保健室が感染が接触する場にならないようにすること
- ⑥心のケアなども含め、子どもたちや保護者が相談できるよう、相談体制を確立すること。そのために必要なスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを大幅に増員すること。
- ⑦コロナ感染症の集団感染を防ぐため、定期健康診断実施にあたり現場に混乱を来さないよう、医師会の見解をもとに、実施条件や具体的な対応を示すこと。
- ⑧学校でのフッ化物洗口等の実施は感染リスクを高めることから、実施しないこと。また、市町村教委に対しても、フッ化物先口の感染リスクについて周知すること。
- ⑨学校給食の再開にあたっては、子どもたちのいのちと健康・安全を保障するために必要な体制を整えること。また、懇談会提言が推奨する弁当方式が可能となるよう、食具の整備、職員の増員等の予算措置を行うこと。
- ⑩高校の通学スクール便やスクールバスについて「可能な限り座席を離すなど、スペースを十分確保する」ため、バス会社への増便要請、借り上げバスの増車、市町村への支援を行うこと。
- ⑪各学校で適切な対応ができるよう、必要な情報提供や支援を迅速に行うこと。
- ⑫地域別検討協議会も開催されておらず、また学校現場では、新型コロナウイルス感染拡大防止にともなう対応に全力をあげなくてはならないことから、2020年度に示される高校・特別支援学校配置計画の一時凍結をすること。

2. 長期間の臨時休校に伴い、2020年度の教育課程の編成・実施において、地域や子どもの実態を踏まえ、各学校の弾力的な運用を尊重し、そのとりくみを最大限支援すること

- ①長期間の臨時休校に伴い、機械的に授業時数を確保することを優先せず、文科省通知で示された「学校の授業における学習活動の重点化」については、各学校の実態をふまえた判断に任せること。
- ②「学校での指導の充実」のために実施する「授業コマ数の増加」「長期休業期間の短縮」「土曜日の活用」については、子どもたちの負担や教職員の勤務が過重とならないようにすること。
- ③文科省通知によると、「次学年又は次々学年に移して教育課程を編成」など、次年度以降を見通した教育課程編成が示されているが、問題を先送りするのみで、次年度以降に大きなしわ寄せが生じる。新学習指導要領の一部を実施しないことを可とするなど、学習保障の方向性について見直しするよう文科省に要請すること。
- ④補充のための授業等の資料、ICTの活用等については、特定の教材や指導方法を各学校へ押しつけないこと。

3. 教職員の勤務や感染防止対策について、下記の対応をおこなうこと

- ①長時間の業務は疲労の蓄積(易感染性)につながることから、業務の適正化を行うため、業務の大幅な削減や教職員の増員配置を行うこと
- ②妊娠中の教職員や重症化しやすい基礎疾患を持つ教職員、通勤時に公共交通機関を利用する教職員が在宅勤務を行えるよう、教職員の加配など必要な条件整備をすすめること。

- ③臨時休校や分散登校などが生じた場合、非常勤職員の労働条件に不利益が生じないようにすることについて、改めて周知徹底すること。
- ④新型コロナウイルス感染症対策を優先させるため、当面の間、研修の実施を見送ること。少なくとも、教職員の感染拡大防止の観点から、集合形式の研修を実施しないとともに、オンデマンド形式や遠隔研修の実施に伴い課題提出などの新たな業務を発生させないこと。
- ⑤学校力向上や学力・体力向上などの様々な学校指定、地域指定の事業について、新型コロナウイルス感染症対策を優先させるため、当面の間、実施を見送ること。また、指導監や指導主事訪問を強制しないこと。
- ⑥教員免許更新制に実施を一時凍結するよう、国に求めること。

#### 4. 新型コロナウイルス感染拡大にともない、収入が激変した世帯の子どもたちの、教育を受ける権利を保障すること

- ①新型コロナ感染対策により、収入が激減している世帯に対して、就学支援・奨学給付金等の必要な援助を行うとともに制度や申請方法などを周知徹底すること。また、今後の経済状況の悪化に備え、就学援助の申請時期を延期するなどの手立てをとること。
- ②準要保護世帯の所得基準を引き上げ、収入が激変した世帯が教育費負担で困窮することがないようにすること。
- ③家族が感染した家庭への支援について、自治体の責任として実施すること。
- ④就学援助世帯については、給食がない分食費の負担が増すことから、生活費の支援を実施すること。

#### 5. 休校長期化を想定し、大学進学や就職等、進路保障に関して、今年度の卒業生に不利益が生じないよう必要な措置を講じること

- ①中学校の臨時休業による授業の遅れを考慮し、公立学校高校入試の出題範囲を大幅に見直すこと。また、学校設定問題を課さないこと。
- ②高校入試について、新型コロナウイルス感染症に罹患、またはその疑いのある受験生に対し、不利益とならないよう最大限配慮すること。

#### 6. 学童保育の運営に必要な指導員の増員など、市町村の環境整備を支援すること。また、対応時間の延長を実施できるよう支援すること

#### 7. 部活動の再開にあたっては、児童生徒のいのちと健康・安全の確保、学習保障、また、教職員が感染防止対策に集中できるような観点を貫き、慎重に判断するよう関係団体に周知徹底すること

#### 8. 新たに始まる出退勤管理システムは、新型コロナウイルスの感染拡大対策を優先し、運用を凍結すること。また、試行的に実施する場合でも集計の報告などは強要せず、教職員に負担をかけないようにすること

#### 9. 「1年単位の変形労働時間制」の導入にかかわり、職員から意見を聞くなど、制度の議論は感染終息まで行わないこと

以 上